

製品名: SFRS15 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab17799**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	140kDa

抗原情報

遺伝子名	SCAF4
別名	SCAF4; KIAA1172; SFRS15; Splicing factor; arginine/serine-rich 15; CTD-binding SR-like protein RA4; SR-related and CTD-associated factor 4
遺伝子 ID	57466.0
SwissProt ID	O95104
免疫原	抗血清はヒト SFRS15 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 601-650

背景

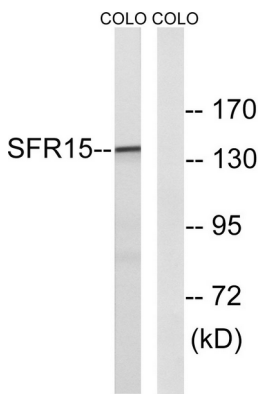
この遺伝子は、アルギニン/セリンリッチスプライシング因子ファミリーのメンバーをコードする可能性が高い。ラットの類似タン

パク質は、RNA ポリメラーゼ II の大サブユニットに結合し、転写と pre-mRNA スプライシングを結びつけると考えられる。選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが報告されている。[RefSeq 提供、2009 年 2 月]、機能: 転写と pre-mRNA プロセッシングを物理的および機能的に結びつける働きがある可能性がある。、類似性: スプライシング因子 SR ファミリーに属する。、類似性: 1 つの CID ドメインを含む。、類似性: 1 つの RRM (RNA 認識モチーフ) ドメインを含む。、サブユニット: RNA ポリメラーゼ II の反復 C 末端ドメイン (CTD) と相互作用する。、

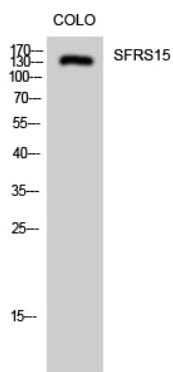
研究分野

-

画像データ



SFRS15 抗体を用いた COLO 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



1: 2000 に希釈した SFRS15 ポリクローナル抗体を使用した COLO 細胞のウェスタンブロット分析。